

えほんのひろば開催における新型コロナウイルス感染症対策について

(令和2年8月19日版)

本資料は、大阪府教育委員会が所有する「えほんのひろば」セットを活用したイベントを開催する際の、新型コロナウイルス感染症対策として、実施団体の担当者に現時点で留意していただくことを示しています。本資料に基づき、感染症対策に万全を期していただきますようよろしくお願いいたします。

なお、本資料は、今後の状況を踏まえながら、必要に応じて改訂する場合がありますので御留意ください。

1. 会場の対策について

注意事項	具体的な取組み
会場の確保	・密閉、密集、密接を避けるため、可能な限り広く開放的な場所を確保する。
換気の実施	・気象条件を踏まえて、可能な限り常時2方向の窓を同時に全開にして換気する。 常時全開が困難な場合はこまめ（30分に1回以上、数分間）な換気に努める。 ・窓のない部屋を使用する場合、常時入口を開けておいたり、換気扇を用いたりするなどして、十分に換気に努める。 ・広く天井の高い部屋であっても換気する。 ・エアコン使用時であっても換気する。
消毒の実施	・手を触れる可能性が高い箇所（ドアノブ、手すり、イスなど）で消毒可能な物については、えほんのひろば開催前後及び開催中にも適宜、消毒する。 ・えほんのひろば開催に必要な物以外は、可能な限り撤去して参加者が触れないように努める。撤去が困難な場合、消毒可能な物については消毒し、パーテーションを設置するなどして参加者が近づかないように努める。
注意喚起	・口頭説明、掲示物、放送などにより、定期的、継続的に消毒や対人距離の確保などについて注意喚起する。

2. 参加者への対策について

注意事項	具体的な取組み
連絡先の把握	・大阪コロナ追跡システムの活用や、名簿などを用いて参加者の連絡先（主にメールアドレス）を把握することにより、感染者が発生した場合に感染者と接触した可能性のある人を追跡できるよう備える。個人情報の取扱いには十分注意すること。
検温及び風邪症状の確認	・事前の開催案内の際には、開催当日（来場前）に検温するとともに風邪症状などの体調不良がないか各自で確認し、発熱や体調不良や基礎疾患があるなどで感染リスクが高いと思われる場合は安全のため参加を控えるよう案内する。また、来場時には口頭でも確認する。

対人距離の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・「えほんのひろば配置例」（3ページ参照）を参考にするなどしてレイアウトを工夫し、可能な限り対人距離を2 m（最低1 m）確保するよう注意喚起する。 ・入場定員を設定し整理券を配布するなど、密を避けて対人距離の確保に努める。
マスクの着用	<ul style="list-style-type: none"> ・飛沫拡散防止のため、原則として常時マスクを着用するよう案内する。 ※参加者に熱中症その他体調不良がみられる場合、えほんのひろばからの一時退場を促すとともに、速やかな別室への誘導のほか、換気の徹底や対人距離を確保したうえでマスクを外すなど、状態に応じて必要な対応をとる。
消毒の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・会場出入口に消毒薬を設置し、出入りする際は手指を消毒するよう案内する。
手洗いや咳エチケットの徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・入退場時、トイレ後、咳やくしゃみ、鼻をかんだ後など、こまめに手を洗うよう案内する。 ・基本的には流水と石鹸で手を洗うよう案内する。ただし、流水で手洗いができない場合には、手指を消毒することで補う。 ・手を拭くタオルやハンカチなどは個人持ちとして、共用しないよう案内する。

3. 実施団体の担当者への対策について

基本的に参加者への対策と同様とし、その他、準備や片付け後にも手洗いを徹底する。

4. えほんのひろばセット、プログラムの対策について

注意事項	具体的な取組み
えほんのひろばセットの消毒	<ul style="list-style-type: none"> ・えほんのひろば開催前及び開催後に、消毒薬を含ませた布を使用し、本の表表紙及び裏表紙（フィルムコーティングされている部分）を消毒する。 ※本の中のページ（フィルムコーティングされていない部分）・マット・面展台は消毒せず、利用前後に手洗いまたは手指の消毒を徹底することで対応する。 ・えほんのひろば開催中に参加者が手に取った本は、面展台に戻さずに指定箇所（回収用の箱などを別途用意するとよい）に置いてもらい、消毒してから面展台に再配置する。 ※開催中の状況を随時把握し、受付案内、本の回収チェック、消毒作業などに円滑に対応できるよう、担当者数を十分確保するよう努める。
プログラムの制限	<ul style="list-style-type: none"> ・えほんのひろば開催以外に、参加者同士が密集・密接になったり、共有して物品を使用したりするようなプログラムは原則として実施しない。 ※おはなし会を実施する場合、マスク着用のほか、別途大型絵本やマイクを用意するなどし、対人距離を確保する。

5. 補足・参考

・会場内で手を触れる可能性が高い箇所（ドアノブ、手すり、イスなど）の消毒は、アルコール消毒薬や0.05%次亜塩素酸ナトリウムなどを使用する。

・手指及び本の消毒は、アルコール消毒薬を使用する。

※各消毒液の使用方法を確認し、扱いに十分注意して使用すること。

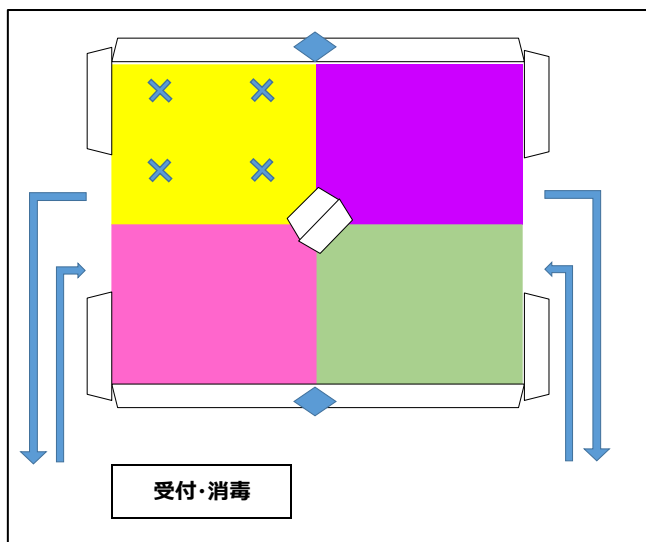
【参考】

新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について（厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ）

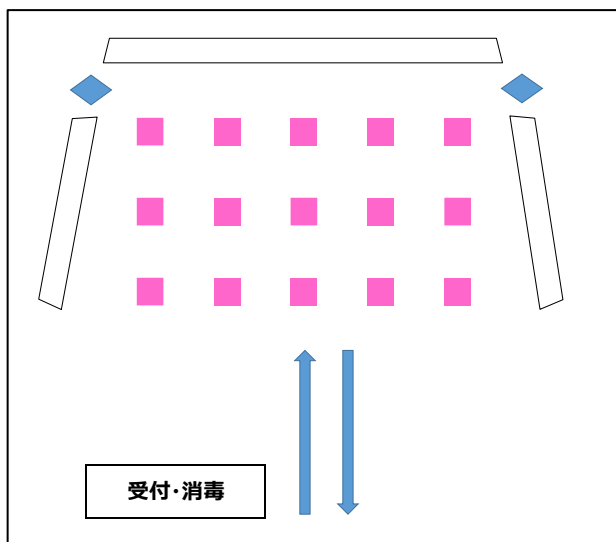
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/syoudoku_00001.html

・えほんのひろば配置例

（例1）



（例2）



<受付・消毒について>

・えほんのひろば手前にスペースを設け、入場前に受付・消毒する（例1・2）

<入退場について>

・混雑を避けるため、えほんのひろばに出入りできる場所を複数（例1）または広く（例2）設ける

<座る位置について>

・対人距離を測りやすくするため、マット上に養生テープなどで座る場所の目安となる印を付ける（例1）

・あらかじめ対人距離の目安となる位置に、マットやイスを飛び石状に配置する（例2）

・マットの色などでエリアを区別（例1）し、エリアに対応した名札などを配布して座るエリアの目安を示す

